



山陰西部国道事務所 事業概要 2023



トンネル貫通記念小学生現場見学会



山陰西部国道事務所の事業

■ 山陰道の概要

山陰道は、鳥取県鳥取市を起点とし、山口県下関市を終点とする、延長約380kmの道路です。この道路は、鳥取・島根・山口3県における主要都市を東西に結び、移動時間の短縮や、空港・港湾へのアクセスの強化を図ることにより、各地域間の交流・連携の強化および推進、山陰地方の産業・経済の発展や観光振興を目的として整備を進めています。

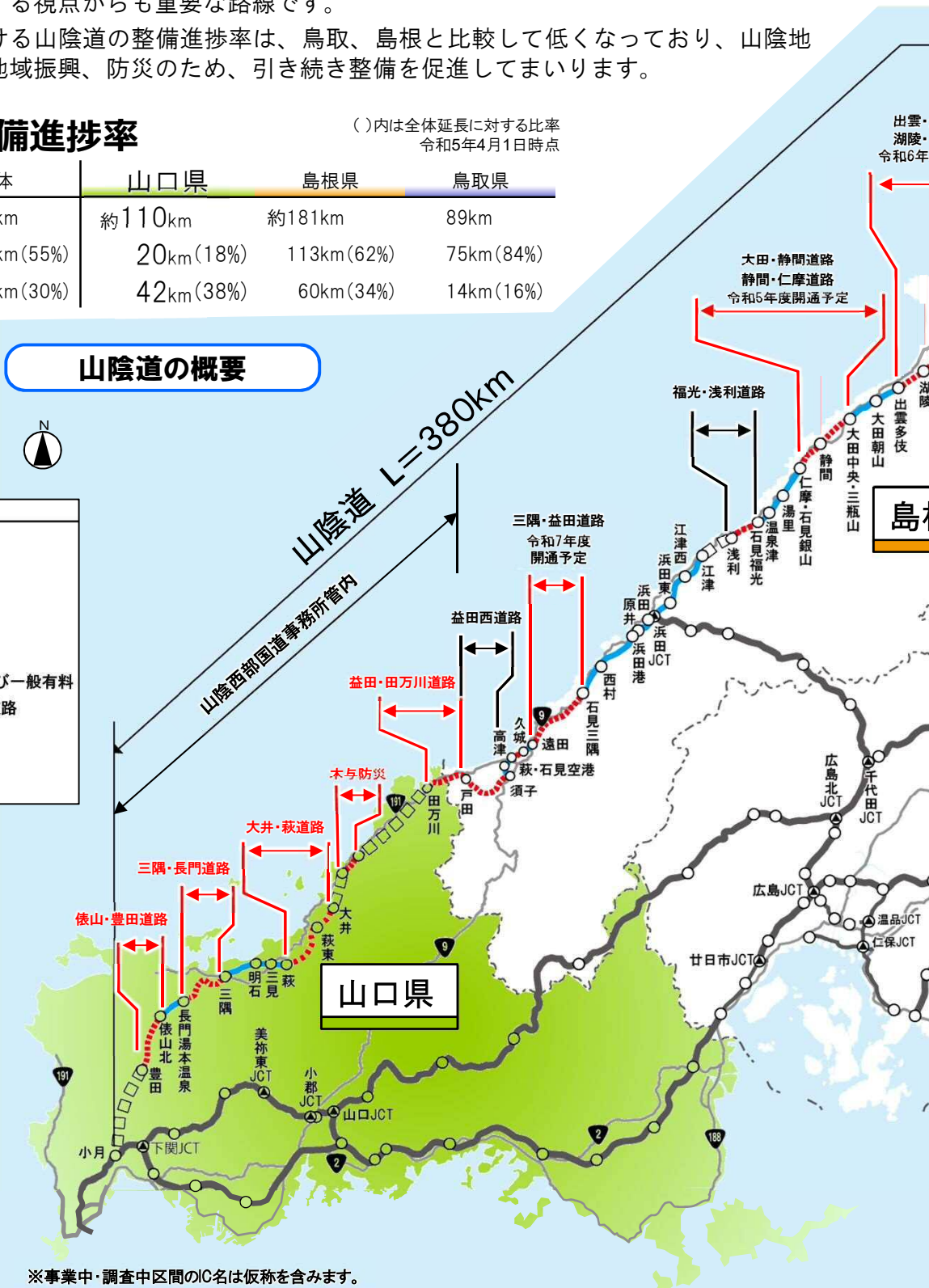
また、災害に強い国づくりを推進し、更に活力ある地域社会を形成するために、地域の自立的発展を支援する視点からも重要な路線です。

山口県内における山陰道の整備進捗率は、鳥取、島根と比較して低くなっており、山陰地方の連携強化、地域振興、防災のため、引き続き整備を促進してまいります。

■ 山陰道の整備進捗率

()内は全体延長に対する比率
令和5年4月1日時点

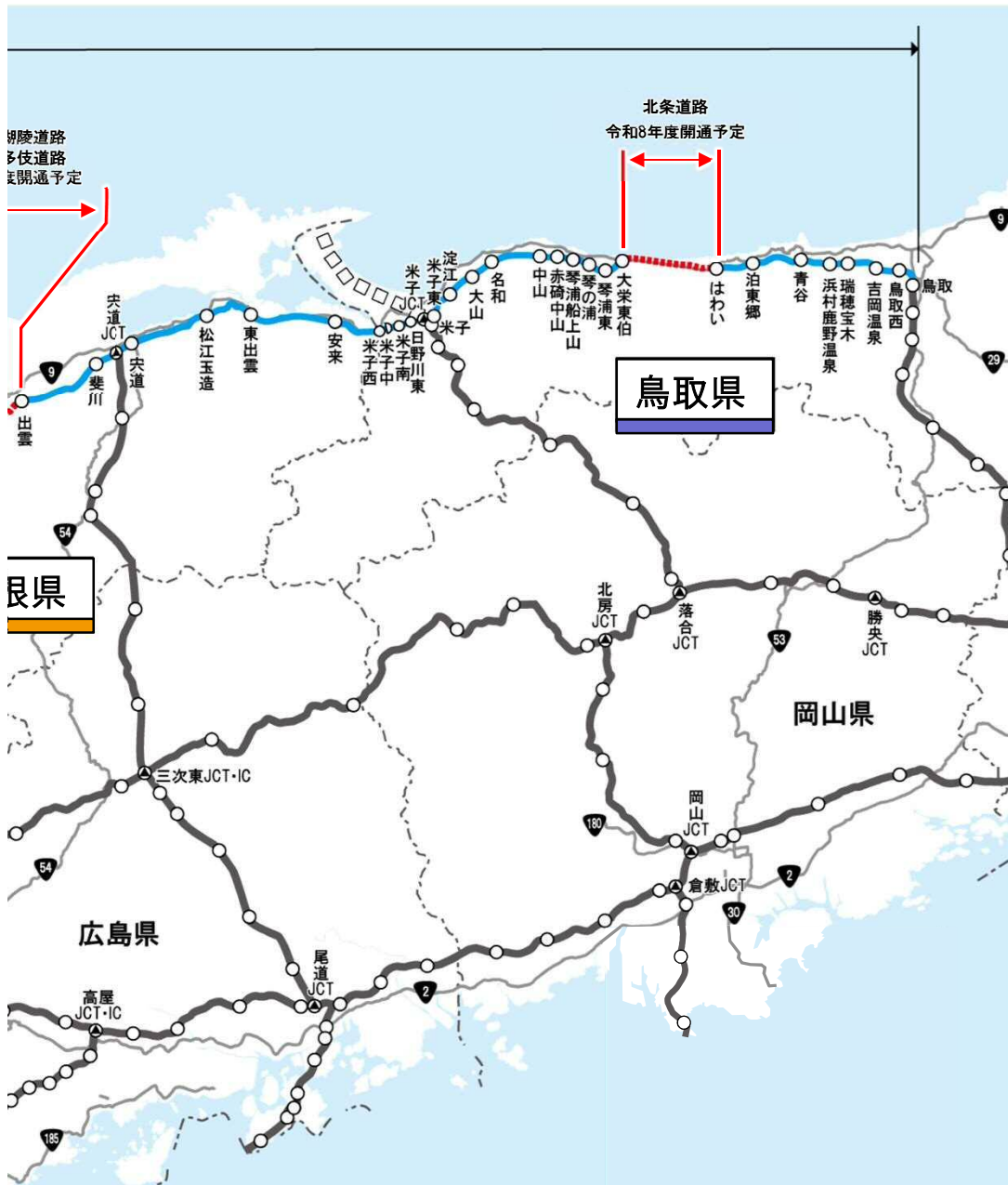
	全体	山口県	島根県	鳥取県
全体延長	約380km	約110km	約181km	89km
開通済延長	208km (55%)	20km (18%)	113km (62%)	75km (84%)
事業中延長	116km (30%)	42km (38%)	60km (34%)	14km (16%)



■ 山陰西部国道事務所の取り組み

山陰西部国道事務所は山陰道の現場に近いメリットを活かし、地域の方々と連携し、整備をより一層強力に推進するため、令和2年度より新たに山口県萩市に開設されました。

管轄する区間は島根県益田市以西の山陰道の整備であり、道路計画、環境影響評価、調査設計、用地取得、改築工事を担当します。



■ 事業費予算推移

(単位:億円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費予算	56.75	72.45	80.64	103.68

山陰西部 の 現状と課題

山陰西部の現状と課題

ミッシングリンク（山陰道未整備区間）の解消

山陰道の整備率は55%に留まっており、ミッシングリンクが多数存在しています。

■山陰道の整備状況



災害時における代替路の確保

山陰道の並行現道は、越波や土砂災害等による通行規制が多く発生していますが、代替路がないため、広域迂回を強いられています。

■大井～萩間の迂回状況



国道191号の越波状況



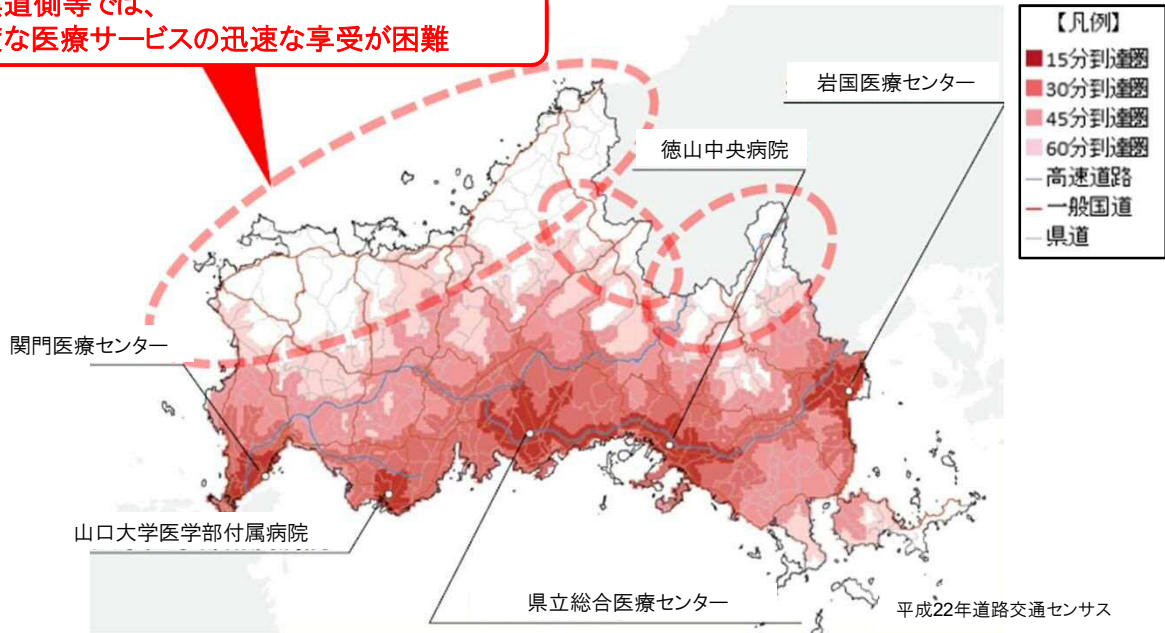
国道191号の事故発生状況

救急・医療活動の強化

県内の3次救急医療施設はいずれも瀬戸内側に立地しているため、長門地域・萩地域は搬送時間が60分以上かかる高度医療の空白地域が多く残っています。

■3次救急医療施設の60分圏域

山陰道側等では、
高度な医療サービスの迅速な享受が困難



平成22年道路交通センサス
出典：山口県未来開拓ロードマップ

観光の活性化

高速道路ネットワークが繋がっていないため、萩～出雲間はツアーが組みにくく、観光客も少ない状況です。

【中国地方を周遊する主な観光ツアーの状況】



出典：社会資本整備審議会道路分科会中国地方小委員会
山陰道(須子～萩)第1回

※)JTBで取り扱っている中国国内ツアー(H25.8.29時点におけるHP掲載情報)の内、添乗員が同行するツアーのみを対象に集計。
 ※)設定時期、出発着空港、プラン(料金・グレード等)のみが異なる場合は同一のツアーとみなした。
 ※)ウォーキングを主たる目的としたツアーや、鉄道を主たる移動手段とするツアーは対象外とした(クルーズ船での観光を含むツアーについては、陸上での移動に関する部分のみを対象とした)。
 ※)線の太さは、ツアーで組まれている周遊コース数の多さを表す。

事業概要



益田・田万川道路



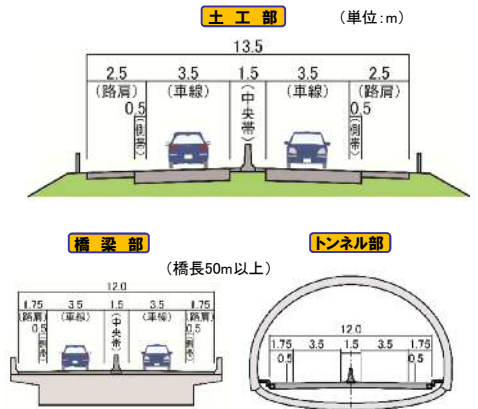
一般国道191号益田・田万川道路は、信頼性の高い道路ネットワークの確保及び物流ネットワークの確保を目的とした、山口県萩市下田万から島根県益田市戸田町に至る延長7.1kmの自動車専用道路です。

令和5年度は調査設計の推進及び用地買収に着手します。

計画概要

起点	山口県萩市下田万
終点	島根県益田市戸田町
延長	7.1km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

標準断面図



事業経緯

事業化年度	令和3年度
用地着手年度	令和5年度

地域の課題

並行する国道191号は、急峻な山地を通過しており土砂災害警戒区域や河川の浸水想定区域等の災害危険箇所が存在していますが、災害発生時には代替路がないため広域迂回を強いられています。



位置図



完成イメージ



事業概要

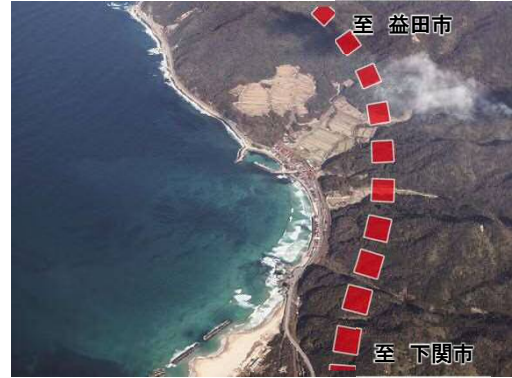


木与防災



国道191号の事前通行規制区間を回避し、緊急時の代替路を確保することを目的とした阿武郡阿武町木与から同町宇田に至る延長5.1kmの道路です。

令和5年度は改良工事、橋梁上部工、トンネル工事等を推進します。



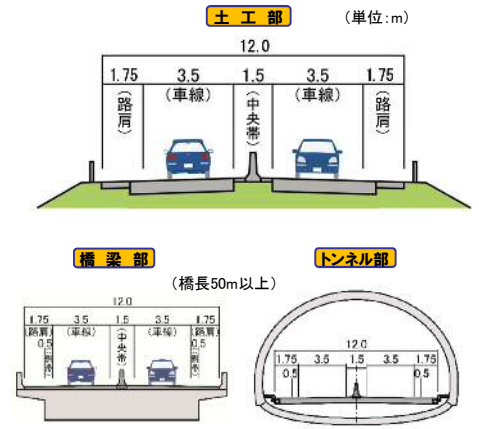
計画概要

起点	阿武郡阿武町木与
終点	阿武郡阿武町宇田
延長	5.1km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

事業経緯

事業化年度	平成29年度
用地着手年度	平成30年度
工事着手年度	令和元年度

標準断面図



地域の課題

木与地区は海に面した山頂まで切り立った急峻な斜面が広がっており、国道191号では土砂災害による通行止めが多発していますが、災害発生時には代替路がないため広域迂回を強いられています。



完成イメージ



位置図



工事状況写真 (R5.3現在)



事業概要



大井・萩道路

一般国道191号大井・萩道路は、信頼性の高い道路ネットワークの確保及び救急医療活動の支援等を目的とした、萩市樺から萩市大井に至る延長11.1kmの自動車専用道路です。

令和5年度は調査設計の推進及び用地買収に着手します。



計画概要

起点	萩市樺
終点	萩市大井
延長	11.1km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

事業経緯

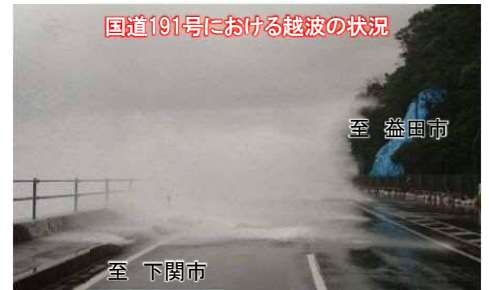
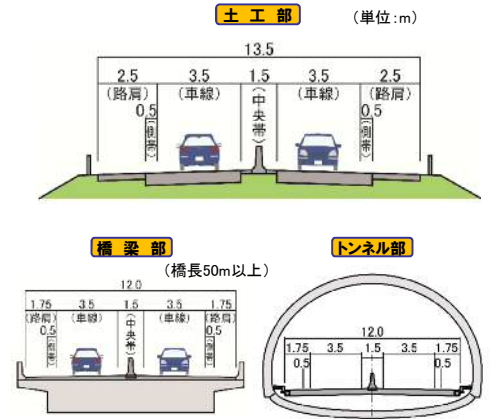
事業化年度	令和3年度
用地着手年度	令和5年度

地域の課題

並行する国道191号は、急峻な山地と海岸に挟まれており越波や法面崩壊などの危険箇所が存在していますが、災害発生時には代替路がないため広域迂回を強いられています。



標準断面図



位置図



完成イメージ



事業概要



三隅・長門道路



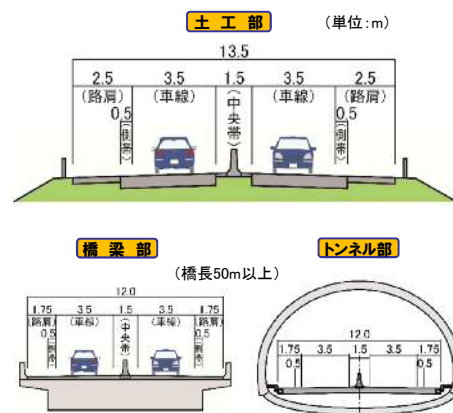
一般国道191号三隅・長門道路は、信頼性の高い物流ネットワークの確保、輸送時間短縮や時間信頼性向上などの物流効率化、地域産業の活性化の支援を目的とした、長門市深川湯本から長門市三隅中に至る延長10kmの自動車専用道路です。

令和5年度から新規事業として、調査設計に着手します。

■計画概要

起点	長門市深川湯本
終点	長門市三隅中
延長	10.0km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

■標準断面図



■事業経緯

事業化年度	令和5年度
-------	-------

■地域の課題

並行する国道191号や国道316号は、土砂災害警戒区域や洪水時浸水想定区域が存在するなど防災上脆弱な箇所が集中しています。緊急輸送道路に指定される国道191号や国道316号の通行止めが発生した場合、救命・救急活動や緊急活動に支障を来すことが懸念されています。



■位置図



完成イメージ



事業概要



俵山・豊田道路



一般国道491号俵山・豊田道路は、広域観光連携の強化、第3次救急医療機関へのアクセス改善、下関～長門間の代替路の確保を目的とした、下関市豊田町八道から長門市俵山小原に至る延長13.9kmの自動車専用道路です。

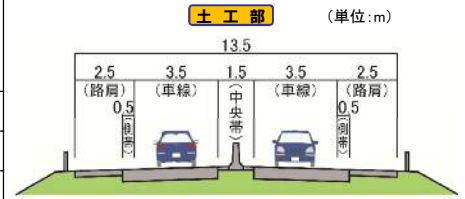
令和5年度は改良工事、橋梁下部工事、トンネル工事等を推進します。



■計画概要

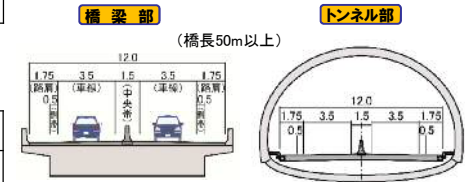
起点	下関市豊田町八道
終点	長門市俵山小原
延長	13.9km
道路規格	第1種第3級
設計速度	80km/h
車線数	2車線

■標準断面図



■事業経緯

事業化年度	平成28年度
用地着手年度	平成30年度
工事着手年度	令和元年度



■完成イメージ



■地域の課題

並行する(主)下関長門線や(一)大河内地吉線は急カーブが連続し、道幅の狭い区間があるなど道路構造上の問題を抱えており、道路の安全性・走行性の向上が課題となっています。



■位置図



■工事状況写真(R5.3現在)



DX

(デジタルトランス
フォーメーション)

デジタル技術の活用による建設業の変革 を目指して

社会経済状況の激しい変化に対応するため、デジタル技術の活用により建設業や国土交通省の文化・働き方を変革しインフラへの国民理解を促進すると共に、安全・安心で豊かな生活の実現を目指します。

3次元データの活用

BIM/CIMの活用により 道路事業は「もっとわかりやすく」

管内全ての事業でBIM/CIMの活用を推進。

設計・施工の各フェーズで得た情報を連携させることにより建設生産・管理システムの品質確保・高度化を目指すだけでなく、3次元モデルを模型、VR、ARなどの様々なカタチで活用することで、従来の2次元図面よりも道路事業を「わかりやすく伝える」ことが可能となり、地域住民等の事業への理解を促進しています。



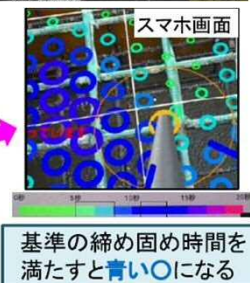
事業全体の3次元データ連携を強化 「山陰西部のフロントローディング」

建設業就業者の減少・高齢化を背景に、国土交通省のトップランナー施策として推進しているICT施工。山陰西部国道事務所ではICT施工の活用による建設現場の生産性向上に留まらず、事業全体の効率化を見据えたフロントローディングを実現させるため設計段階で作成したICT施工用データをそのまま工事現場で活用するなどシームレスで効率的な3次元データの連携強化を推進しています。

最新技術の積極的な活用により 「品質・安全性を確保」

管内事業への積極的な最新技術の活用を促進。木与防災のトンネル工事では、世界初の自動ロックボルト打設機能付きコンピュータジャンボ(モルタル供給装置一体型)を導入し、確実なモルタル充填により品質を確保するとともに、無事故・無災害に貢献しました。

俵山・豊田道路では、床版コンクリートの打設に国内初のAR技術を活用した締固め管理システムを採用し、締固め作業の過不足をスマートフォンから可視化することで密実なコンクリート打設を実現しました。



地域の方々への情報発信

山陰道の整備を早期に進めるためには、地域の理解と協力が不可欠です。そのため、山陰西部国道事務所は沿線地域の方々、山陰道に携わる事業者、そして完成した山陰道を利用するの方々に向けて、事業に関する情報発信の充実に取り組んでいます。

道路事業は「もっと身近に」

山陰道の現場を地域との接点にすることで、地元小中学生や土木を学ぶ女子学生、大学や高等専門学校等の学生等の地域の方々最新の現場技術や施工環境等を体感してもらっています。

トンネル貫通記念小学生現場見学会



防水シートへのお絵かき大会



VRゴーグル体験



工業高等専門学校生現場見学会

最新技術を用いた臨場感溢れる情報

事務所ホームページでは「バーチャル現場見学」として、ドローンによる上空から撮影した事業進捗の説明動画や、360°カメラで撮影した自由に視点を変えられるトンネル掘削の映像、BIM/CIMの取り組みにより作成した3次元モデルによる事業計画の動画など、臨場感溢れる情報を発信しています。

事務所HP



バーチャル現場見学



様々な方法による情報発信

事業進捗に関する情報は事務所ホームページだけでなく、SNS(X(旧Twitter))や事業広報誌でも情報発信し、より多くの方が気軽に情報にアクセスできるよう取り組んでいます。また、発信する情報は現場で活躍する事業者さんにもスポットを当て、タイムリーに発信しています。

事業広報誌

工事用道路が完成しました
R5.3
舗装が完了し、工事用道路が完成しました！
トンネル工事に向けて着々と準備が進んでおります。

Boxカルバートが完成しました
R5.3
R4.3
金道地区では、法面整備を終え、ボックスカルバートや盛土などの工事が完成しました！

排水構造物を施工しました
只見地区で、排水構造物の施工を行いました。雨水を集めるために、写真のような高さ4mにもなる集水溝を作って雨水を集めます。大きな構造物のため、クレーンを使っての据え付けです。

ブロックごとにクレーンで持ち上げていきます
クレーンでの据付の様子

皆様のご協力により、今年度も着々と工事が完成しております！いつもご協力ありがとうございます。

徳山・豊田道路事業の工事状況についてお知らせ致します。
現在、以下に示しております4件の工事(R5.3月時点)を行っております。
【→現在の工事状況は次ページをご覧ください。】
徳山・豊田道路事業に關しましてご理解、ご協力お願い致します。

工事の発注状況(R6. 3月時点)

工事名	会社名	工期	備考
徳山・豊田道路 只見地区第1改良工事	新井金業(株)	R4.3.1~R5.2.4	工事完了
徳山・豊田道路 金道地区第4改良工事 (新) 土工	新井金業(株)	R4.3.10~R5.3.24	工事完了
徳山・豊田道路 只見地区第2改良工事	新井金業(株)	R4.5.24~R5.5.21	
徳山・豊田道路上八達地区第4改良工事	シマダ(株)	R4.1.1~R5.5.21	

※実際の状況等により変更になる場合があります。

パーキング場見学
山陰道が建設される様子多様な動画コンテンツとして配信しています！現場見学はこちらから

問合せ先 国土交通省 山陰西部国道事務所 工務課
下関市役所 豊田総合支所 建設森林課
長門市役所 建設課 豊田建設課

0858-21-3628
0857-766-2946
0857-22-1216

X(旧Twitter)

国土交通省 山陰西部国道事務所
@saninseibu · Follow

#木与防災でJRの線路を跨ぐ橋梁が完成しました。引き続き工事用道路の施工を進めていきます。
#山陰道

6:44 PM · Apr 21, 2023

Read the full conversation on Twitter

30 Reply Share

Read more on Twitter

ドローン動画

木与地区工事用道路
木与地区の工事推進のため国道191号から木与第1トンネル西坑口付近への工事用道路を施工中

E9

タイムリー動画

令和3年度木与防災木与地区第2改良工事

施工状況

E9

360°動画

パーキング場見学
山陰道建設の様子

E9

BIM/CIMモデル動画

人形ヶ谷
電送山科2号橋
国道191号

E9

地域活性化（物流効率化により地域産業を支援）

国際港である浜田港の利用促進に取り組んでおり、平成30年に合板生産拠点の拡張造成を行っています。合板生産拠点で使用する木材は、その約3割が九州地方から輸送されており、主な輸送経路である国道191号は線形の厳しい箇所や幅員狭小トンネルが存在し、輸送効率に影響するなど走行性に課題があります。

益田・田万川道路の整備のより、安全・安心に輸送でき、輸送する貨物の損傷や破損を抑えることができます。また、九州方面から浜田港への移動時間が短縮することで、ドライバーや輸送車の疲労等を軽減し、物流効率化による地域産業のさらなる活性化が期待されます。

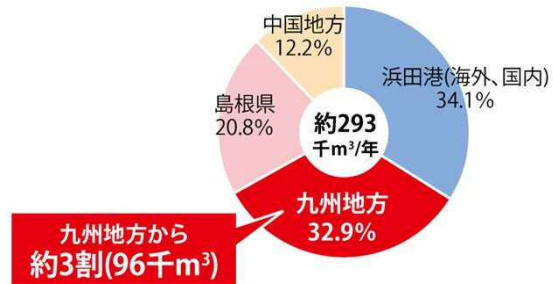


国道191号の幅員狭小トンネル
（中央線をはみ出して走行する車両）



※H27道路・街路交通情勢調査の混雑時速度より。
【整備後】山陰道は想定される規制速度で算出

■浜田港から小月ICの所要時間



■原木仕入先

高速ネットワークで広域観光連携強化

俵山・豊田道路の整備により、九州等の周辺地域から主要な観光地への広域周遊観光ルートが形成され、観光地相互の広域的な連携が強化されます。



道の駅センザキッチン



元乃隅神社

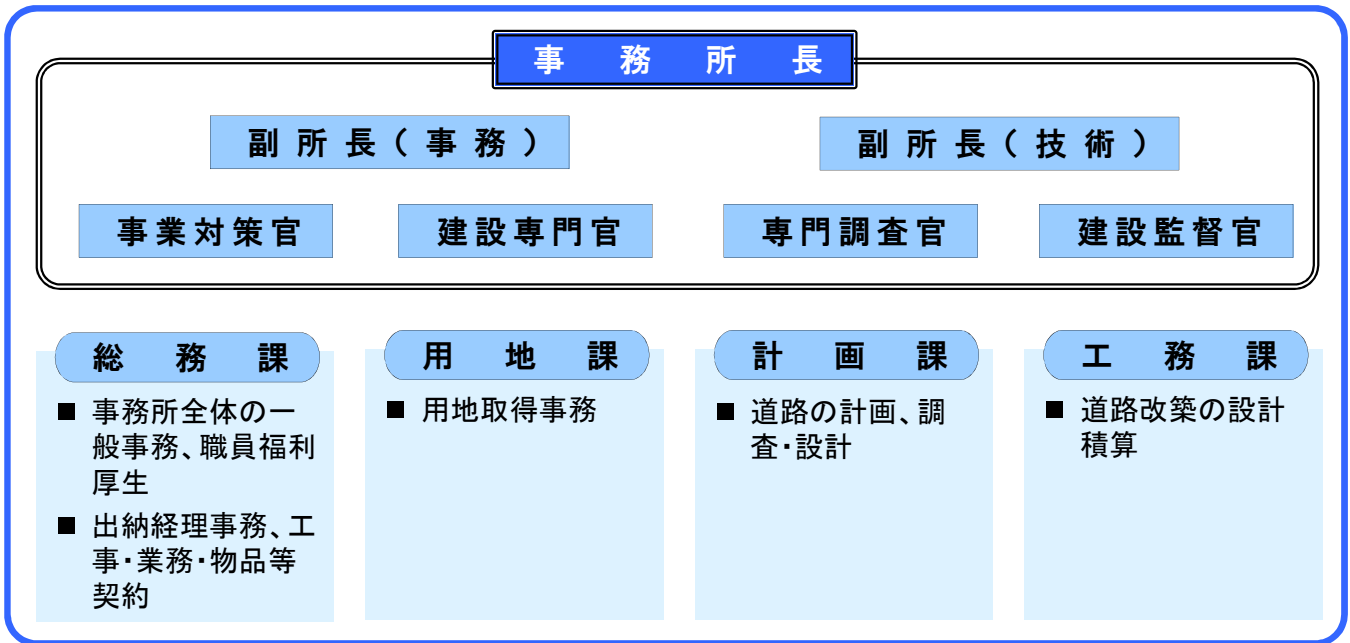
■九州方面から山口県への観光交流人口



凡例	● 世界遺産	■■■■ 事業中区間	— 一般国道
	● 主要観光施設	○○○ 調査中区間	— 県道
	○ 九州方面からの観光入込客数	— 高速道路	

※資料/山口県観光振興課調べ（R1山口県観光客動態調査より）
※主要観光施設は下関市、長門市、萩市、美祿市、宇部市、山口市に立地する観光施設のうち年間入込客数10万人以上のみプロット

■山陰西部国道事務所の組織図



■所在地



※国土地理院ウェブサイト「地理院地図(電子国土Web)」をもとに山陰西部国道事務所が加工して作成

道に関する相談に電話1本でお答えします

道の相談室 受付時間は9:30~17:00
(土・日・祝祭日・年末年始を除く)

082-222-6274



道路の異状を発見したら

道路緊急ダイヤル 24時間無料受付

#9910

道路緊急
ダイヤル
(無料)

※NTT(固定電話)、携帯電話(NTTドコモ、au、SoftBank)、PHS(Y!モバイル)からの通報は無料です。

国土交通省中国地方整備局
山陰西部国道事務所

〒758-0041
山口県萩市大字江向318番地2
TEL(0838)21-3910
FAX(0838)21-3921



X(旧Twitter)



バーチャル
現場見学



山陰西部国道事務所
ホームページ